

## ～AMERICAN★LIFE～

七飯高等学校2年 森 香奈枝

2012年10月4日、楽しみ半分、不安半分ながらも待ちに待ったアメリカへ旅立ちました。

初めての長時間飛行機は、音楽を聴いたり、映画を観たりさまざまな機内食や友達との会話でとても楽しい時間を過ごすことができました。

最初の予定では、成田空港からシカゴまで行きそこで乗り換えてボストンへ行くはずでしたが入国審査で3時間かかり待っている間に乗るはずだったボストン行きの飛行機が行ってしまい、急遽シカゴへ泊するというハプニングが起きました。シカゴのホテルに着いたのは夜の10時を回っていて、ホテルを出発するのが朝4時だったので朝3時に起きました。みんな疲れて見えました。

シカゴの空港から3つのグループに分かれてニューヨークを経由してボストンに向かいました。こんなハプニングが起こると思っていなかったのもとてもびっくりしました。しかし、シカゴのホテルに泊まったり、シカゴのマクドナルドにも立ち寄ることができたので今となってはいい思い出です。でも、ちょっぴりボストンのホテルにも泊まってみたかったです。

ボストン空港に着くと、トムさんやデンティーノ先生などコンコードの方々が私たちの到着を待っていてくれました。とても嬉しかったです。コンコードの方々が用意してくれたお菓子とリンゴはお昼を食べていなかったこともあり、より一層おいしく感じました。

スクールバスに乗りコンコードカーライル高校に行き、用意してくれていたピザをご馳走になりました。ピザは一切れが顔と同じくらい大きくすぐにお腹いっぱいになりました。それから、オールドノースブリッジなどコンコードの町を見学しました。

カーライル高校へ戻りいよいよホストファミリーとのご対面です。カーライル高校へ向かうバスの中では、期待と不安でいっぱいでした。カーライル高校に着き、バスから降りた時、みんなテンションが高くて笑顔で歓迎され、とても嬉しかったです。私がホストファミリーを探していたら、ママが名前を尋ねて来てくれてそれに答えると、ママが私にプレゼントをくれました。プレゼントをくれると思ってもいなかったもので、びっくりしたし嬉しかったです。家に着くとまず、私が泊まる部屋に案内してくれました。部屋はとても広くトイレやバス



ホストステューデントのトーマス

タブが付いていました。お家の中を一通り案内してくれた後に、パパの車でドライブをしました。その日の夕食はピザでした。お昼にもいっぱいピザを食べたので少ししか食べられませんでした。美味しかったです。

二日目は、午前中自由だったので、ママとトーマスと一緒にメインストリートに行きました。いろいろなお店を見たり、ショッピングをしたりとても楽しかったです。午後からは「若草物語」の作者のルイザ・メイ・オルコットさんが実際に住んでいたオーチャードハウスを見学に行きました。私は若草物語を読んだことがないのですが、若草物語やルイザ・メイ・オルコットについて色々学ぶことができて良かったです。この日の夜は、ホストステューデントのトーマスの妹のグレイスと一緒に私が日本から持ってきたおりがみで遊んだり、トーマスが好きな日本のアニメの「BLEACH」を見たりしました。グレイスはとても人懐っこくて可愛かったです。

また、ボストン研修では、クルーズ船に乗って海からボストンのビルディングを見たりしました。空港が近かったこともあり、クルーズ中もたくさんの飛行機が上空を飛んでいました。とても近くてすごい迫力でした。

クインシーマーケットへ行くと、前へ進むことができないうらい人がいて大変だったけど、ショッピングを楽しむことができました。

ホームステイ最後の日は、ロブスターをご馳走してくれたり、家族みんなで Jack-O'-lantern のお化けカボチャを作りました。パパはナイフでカボチャをくり抜くのが上手でした。

そして、お別れの日。ホストファミリーが色々な所につれて行って、色んなことを体験させてくれたり、優しく接してくれたおかげでまったくホームシックになりませんでした。むしろ、日本に帰りたくありませんでした。私はあまり英語が話せませんが iPad の翻訳機能を使って家族みんなとたくさんコミュニケーションをとることができました。ママに「あなたと出会えることが出来て良かった。」と言われた時は、本当にうれしく私も彼らに出会えてよかったと思いました。

高校へ行きみんなと最後のお別れをしました。朝早いにもかかわらずたくさんの人が見送りにきてくれました。そして、あっと言う間にホームステイが終わり、コンコードともさようならをし、ニューヨークへ旅立ちました。

ニューヨークは高層ビルがたくさんあり人もたくさんいて、いままでいたコンコードとは全く違いました。ニューヨークでの一番の思い出は、やっぱり何と言っても「自由の女神」です！！テレビや教科書でしか見たことがなかった自由の女神は実際に見ると、想像していたのよりはるかに大きくて感動しました。残念ながら自由の女神の



中に入ることはできませんでしたが、後ろ姿や足の裏などを見れて、すごい経験ができていたんだと実感できました。ニューヨークはとてにぎやかだったので今までいたコンコードとは全く違っていたのでコンコードが恋しくなっていました。

今回、このような素晴らしく貴重でかけがえのない経験をする事ができたのは、七飯町、コンコード町のみなさん、役場の国際交流の方々、先生方、そして、アメリカと日本の家族のおかげです。この経験をこれからの人生を歩いていく上でたくさんの方に生かして行きたいと思います。そして、もっといっぱい英語を勉強していつか英語でホストファミリーやコンコードの方々に直接感謝の言葉を伝えたいと思います。また機会があればコンコードに行きたいです。本当にありがとうございました。